

2025年7月22日
西日本旅客鉄道株式会社
南海電気鉄道株式会社

～大阪・関西万博開催中の更なる安全・安心を目指して～ 関西空港連絡橋で JR西日本・南海電鉄合同訓練を実施しました

西日本旅客鉄道株式会社（社長：倉坂 昇治、以下「JR西日本」）および南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行、以下「南海電鉄」）は、7月19日（土）に、関西国際空港へのアクセスを担う関西空港線（両社の列車が走る共用線路）において異常時の対応能力を向上させるため、関西空港連絡橋上において合同訓練を実施しました。

合同訓練は定期的に行っており、今回は大阪・関西万博の開催で、高い利用需要と国内外からのお客様の安全を確保する取り組みの一環として、関西空港連絡橋において車両故障が発生しお客様を避難誘導する訓練を実施しました。

今後も、お客様の安全確保と円滑な誘導を目的とし、両社の連携強化と異常時対応能力の向上を図ってまいります。

1. 日時・場所

- (1) 日時：2025年7月19日（土） 0時00分～4時00分頃
- (2) 場所：関西空港線 関西空港駅～りんくうタウン駅間

2. 訓練内容

- ・関西空港駅～りんくうタウン駅間を走行中の上り列車（関西空港駅発）に故障が発生
- ・故障列車が、自力運転が不能となり橋上に停車
- ・乗務員による列車防護訓練（信号煙管〈発煙筒〉等）により列車を緊急に停車させる手配
- ・両社が連携し、「渡り板」を使用して、お客様を下り列車（りんくうタウン駅発）に避難誘導
- ・駅間のお客様に降車いただく場合の降車後の避難経路確認

3. 訓練参加者

約100名（JR西日本グループ社員、南海電鉄社員、新関西国際空港株式会社）



以上